

国内で高病原性鳥インフルエンザ発生！
野鳥からウイルスが分離されています！

「飼養衛生管理基準遵守強化期間」
平成22年10月～平成23年5月

渡り鳥が数多く飛来する季節となり、ウイルスが侵入する危険性が高まることから、農場を改めてチェックし、万全の対策を採りましょう！

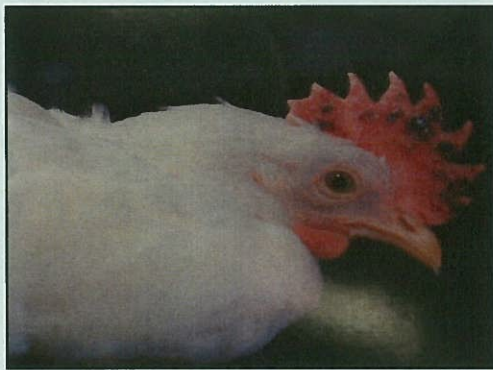
対策状況を
チェック!!
改善!!



高病原性

鳥

【主な症状】



肉冠の出血・壊死



顔面の浮腫性腫脹



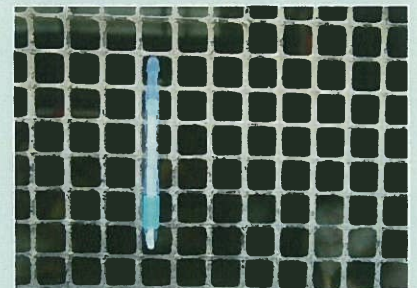
脚部皮下の出血

＜重点項目＞

- ・防鳥ネット
- ・消石灰
- ・車両消毒
- ・消毒槽
- ・専用長靴



- ・ホコリなどまめに取り除く
- ・隙間を作らないように



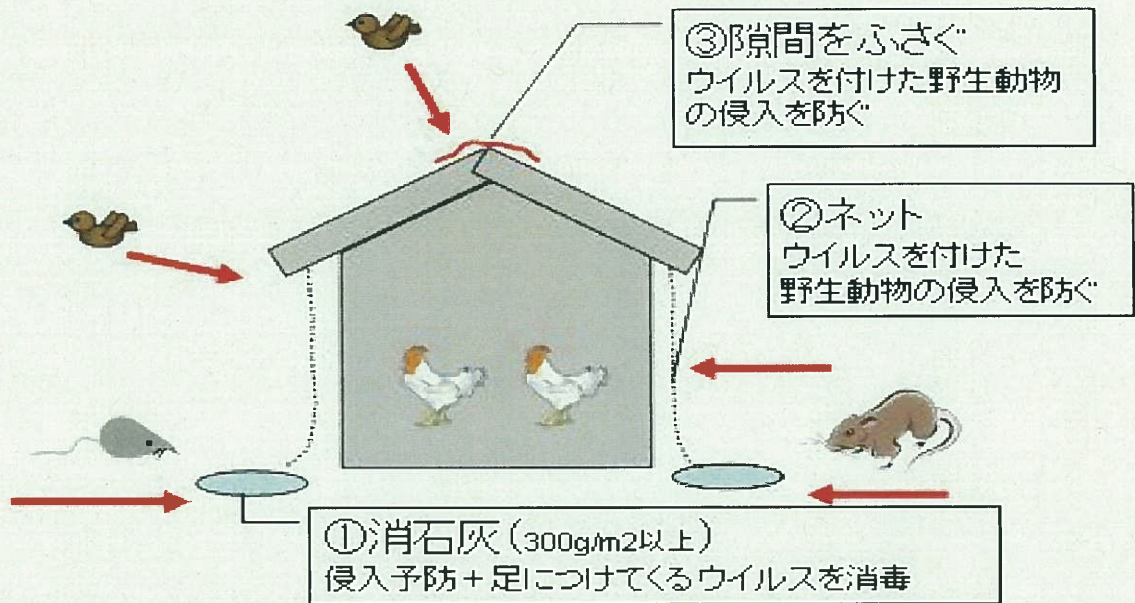
- ・網目2cm以下
- ・破損部位は修復

★万一、異常を示す鶏が発生した時は、
役場・家畜保健衛生所にご連絡下さい。

裏面に消毒方法を記載しています

野生動物侵入の対策のポイント

(空からと陸からの侵入に備える)



消石灰散布量の目安 0.5~1kg/m²

・散布時の注意;ゴム手袋, マスク, 長袖作業着等を着用してください

【消毒薬散布範囲のイメージ】 畜舎周囲へ散布

